

近江八幡市、国スポ・障スポの入賞者に「スポーツ優秀選手賞」

近江八幡市 わたSHIGA輝く国スポ



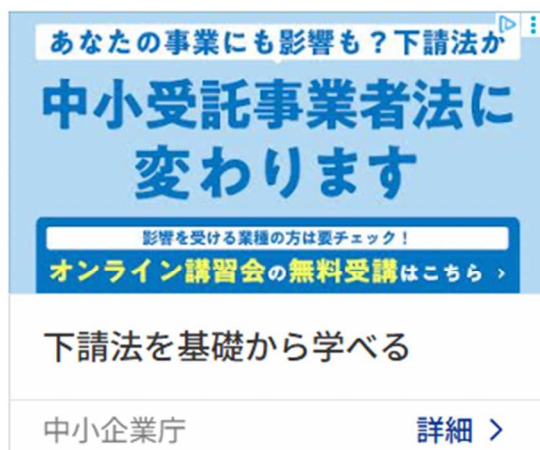
「近江八幡市スポーツ優秀選手賞」を受賞した選手

「近江八幡市スポーツ優秀選手賞」授賞式が11月16日、市立運動公園体育館（近江八幡市津田町）前で行われた。

近江八幡市が、9月・10月に滋賀県で開催された第79回国民スポーツ大会と第24回全国障害者スポーツ大会で県代表として出場し、優秀な成績を収めた市ゆかりの選手・監督31人に同賞を贈った。

10月4日、国スポの陸上競技成年男子やり投げで4位に入賞した山田隼人さんは受賞者の一人。2025年4月、環境インフラサービスを手がける日吉（北之庄町）にアスリート採用で入社して陸上部に所属し、競技と仕事を両立させながら活動している。同社のアスリート社員は山田さんを含め3人。

山田さんは「地元開催で、皆さんの声援を感じながら戦えたことが何よりの喜び。上位入賞という目標を達成できた一方、後一步でメダルに届かなかった悔しさも残る」と振り返る。「自己ベスト更新後のけがで苦しい時期もあったが、多くの支えがあってこの舞台に立てた。歓声の中で放った一投一投が、支えてくれた人々への感謝そのものだった」とも。今後については「ここからが本当の勝負。2028年ロサンゼルス五輪出場を必ずつかみ取るために冬季練習で課題を一つずつ克服していく」と意気込む。



あなたの事業にも影響も？下請法か

中小受託事業者法に変わります

影響を受ける業種の方は要チェック！

オンライン講習会の無料受講はこちら >

下請法を基礎から学べる

中小企業庁 詳細 >

[広告]